

韓国の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザ（2例目）が発生！

12月11日、韓国の種あひる農場において、高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)の発生が確認されました。

本件は、韓国における家きんでの今シーズン2例目の本病発生となります。

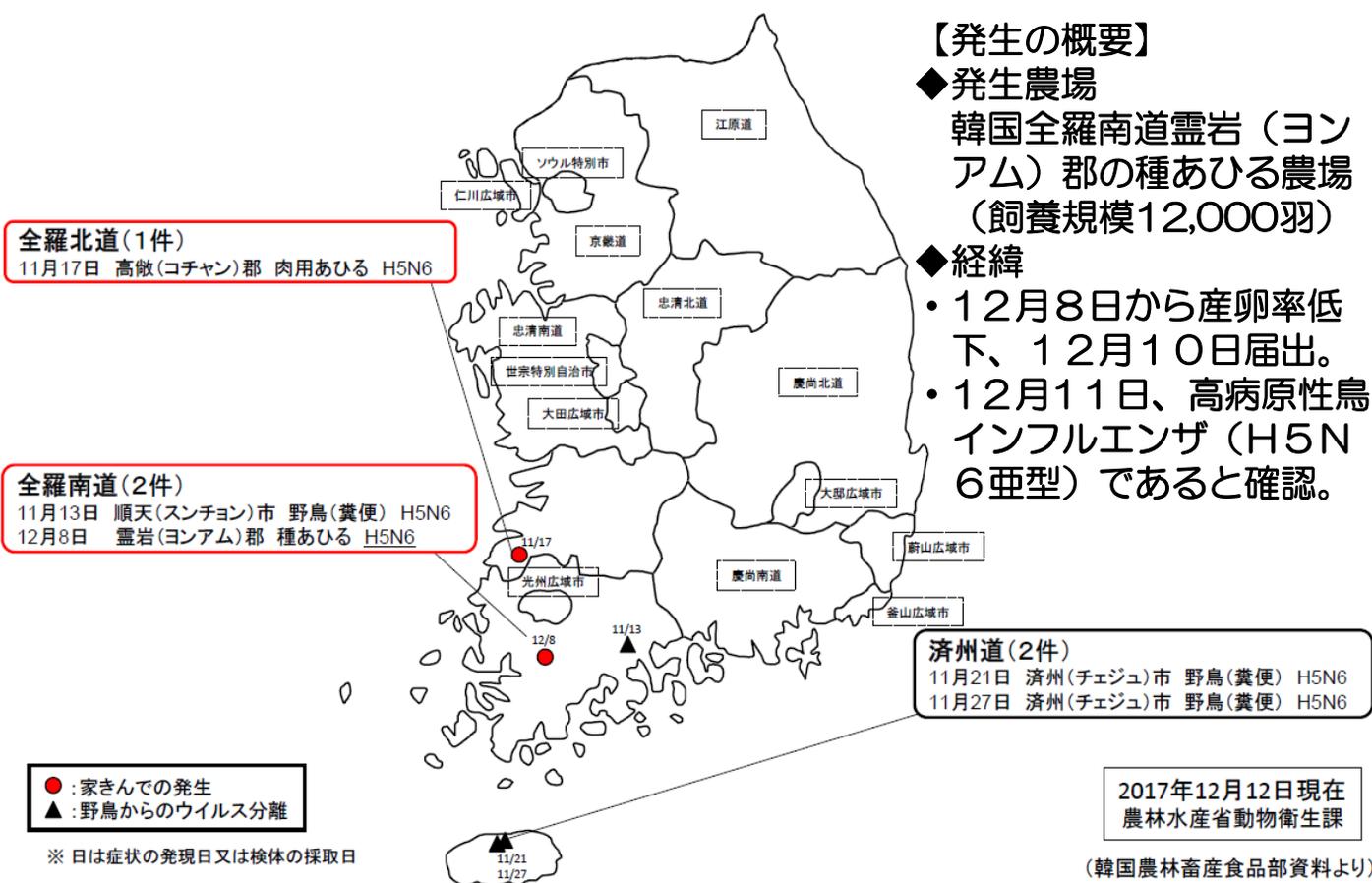
【発生の概要】

◆発生農場

韓国全羅南道靈岩（ヨンアム）郡の種あひる農場（飼養規模12,000羽）

◆経緯

- ・12月8日から産卵率低下、12月10日届出。
- ・12月11日、高病原性鳥インフルエンザ（H5N6亜型）であると確認。



鶏、あひるなど家きん飼養者の皆様へ

- 家きん舎の壁や金網の一部に、野鳥を含む野生動物が侵入可能な破損箇所がないか確認し、破損がある場合は修繕して下さい。
- 家きんに異常が見られた場合は、すぐに当所に連絡して下さい。